



いばらき



CONTENTS

特集 地震災害に備えましょう

- ◎ 各課からのお知らせ
- ◎ タウンニュース
- ◎ 文芸、すこやかニュース
- ◎ 情報ひろば
- ◎ 里山に育む生きものたち



11

2013

茨城町産ブランド米「きらり」発進! (茨城町「きらり」米部会の皆さん)

地震災害に備えましょう

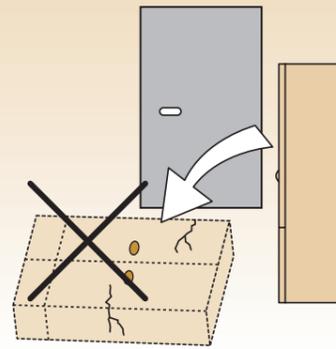
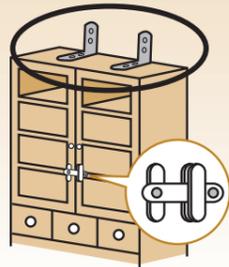
地震は、いつどこで発生するか分かりません。しかし、日頃から対策を講じることにより、被害を減らすことができます。被害をできるだけ少なくするために、家庭での防災・減災対策に取り組みましょう。

I. 家の中を安全にしましょう

①家の中を安全にしましょう

○耐震金具を利用する

- ・テレビやタンス等に転倒防止金具を使用する。
- ・食器などは、扉や引き出しの開放防止金具をつける。



○照明器具の補強

- ・つり下げ式の照明器具は、鎖と金具を利用して数か所留める補強をする。

○収納を工夫する

- ・重い物は下に、軽い物は上に収納する。

②寝室や子ども、高齢者のいる部屋には背の高い家具は置かない。置く場合は固定する。

③出入口や通路には安全に避難できるよう、物を置かない。

II. 家の周囲を安全にしましょう

①屋根

- ひび割れ、ずれ、はがれがある場合は補強する。
- アンテナはしっかりと固定する。

②窓

- ガラスの飛散を防止するフィルムを貼る。

③ブロック塀

- 傾きやひび割れがある場合には修理する。
- 基礎がないもの、鉄筋が入ってない構造のものは補強する。

④プロパンガス

- 倒れないよう、鎖でしっかり固定する。



【問合せ先】 みどり環境課 ☎240-7135

III. 暮らしを守りましょう

①食料品・飲料水を備える

- レトルト食品や、缶詰などの火を通さなくてもよい非常食。
- 飲料水は、一人一日3リットルが目安。
- 非常食、飲料水とも3日分の備蓄が目安です。
- 乳幼児や高齢者がいるご家庭では、状況に応じた必要なものを加えましょう。



②生活用品を備える

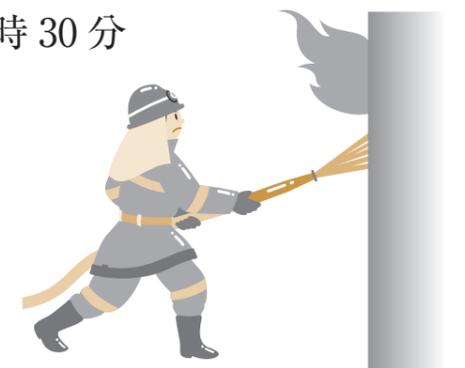
- カセットコンロ、ガスボンベを準備しましょう。
- 懐中電灯は、夜間の停電時でも分かる場所に準備しておきましょう。
- 携帯ラジオは情報を得るのに重要です。

総合防災訓練を実施します

町内で震度6強を記録する大地震が発生したことを想定した総合防災訓練を実施します。住民参加型の避難訓練や消火訓練、自衛隊や茨城町消防本部による救出・救助訓練をはじめ、煙体験や炊き出しの実演も行います。ぜひご参加ください。

◇日時 平成25年11月30日(土)
午前8時30分～午前11時30分

◇場所 茨城町総合福祉センター
「ゆうゆう館」駐車場



中学生の農業体験

—子どもたちに「農業」という選択肢を—



茨城町では、次代を担う子どもたちを対象に、町の基幹産業である農業を体験してもらい、農業の重要性や勤労の尊さを学ぶ農業体験事業を行っています。

夏休み中、桜丘中学校と梅香中学校では、二年生がそれぞれジャガイモの収穫体験を、明光中学校では一年生がジャガイモの収穫・選別、野菜

菜の出荷作業、花の手入れなどの作業を行いました。生徒たちは、農家の方々との交流をとおして、農業の大変さと面白さ、一つの作業をやりとげる達成感を感じていました。

次のページに、農業体験に参加した生徒たちの感想文を掲載いたします。

今回の農業体験学習にご協力いただいた農家の皆さま（敬称略）

実施日	学校	参加人数	受入協力農家	体験内容
7月24日	梅香中（2年）	74	榎倉本商店（小幡）	ジャガイモ収穫
7月25日	明光中（1年）	15	大信 恒雄（上石崎）	ジャガイモ収穫
7月25・26日	〃	27	杉浦 一雄（長岡）	ジャガイモ選別
〃	〃	28	鶴田 定夫（上石崎）	柳畑の草取りなど
〃	〃	29	長谷川園芸（駒場）	花の手入れ
7月26日	〃	15	中村バラ園（谷田部）	バラの花摘みなど
〃	〃	12	井坂 安男（駒場）	コマツナの出荷作業
〃	〃	14	江幡 憲昭（駒場）	ニラの収穫作業など
7月30日	桜丘中（2年）	49	平本 英一（小幡）	ジャガイモ収穫

農業体験で学んだこと

桜丘中学校二年 深作 優樹

僕は初めて農業体験に参加し、平本さんの畑でジャガイモ掘りをしました。初めてのジャガイモ掘りだったので、最初は、良いジャガイモとB級品のジャガイモの区別がつきませんでした。でも、ジャガイモ掘りの時に手伝っていたおじさんやおばさんが優しく詳しく教えてくださったので、スムーズに進み、あっという間に袋が一杯になりました。こつをつかんでからは、二つ、三つとジャガイモを入れた袋が増えていき、たくさん収穫することができました。みんなで収穫することができたので、あっという間に作業を終えることができました。作業の後で、とれたジャガイモを調理してください、みんなでおいしくいただきました。汗をかいて働いた後に食べたジャガイモのおいしさは忘れることができます。

僕がこの農業体験で学んだことは、「農業は大変な作業だけど、やり遂げたときの達成感ほ本当にすばらしい。」ということ。僕たちが毎日いただいている野菜は、農家の方が一生懸命つくってくださったものなので、感謝していただきたいと思えます。



達成感

梅香中学校二年 藤枝 智也

ぼくは、農業体験に行くとき最初に先生から聞いた時、正直少しめんどうだなあと思いましたが、しかし実際にやってみたら、想像していたよりもずっと楽しく活動することができました。特に、土の中から大きいジャガイモを見つけるととても嬉しく、もっと掘りたいとやる気がでてきました。夢中で掘っているうちに、一人二列掘るところを、ぼくは四列も掘ることができました。ジャガイモを探しているときに、中には腐っているジャガイモや小さすぎるジャガイモがありました。それらのジャガイモの選別の方法も、農家の方がいねいに教えて下さり、とても勉強になりました。

一生懸命掘っているうちに、全身が泥だらけになり、体も疲れました。しかし、コンテナいっぱいになりました。農家の方々の苦勞を実際に体験し、とても充実した一日になりました。



柳の木を育てるために

明光中学校一年 川上 悠大

夏休み、僕たちは農業体験で柳の木を出荷している農家へ行きました。着くとすぐに作業の内容や機械の使い方の説明を受けました。

まずは、柳の周りに生えている雑草の下草刈りです。雑草をきちんと刈っておかないと、栄養が雑草の方にいってしまいうので、柳の育ちが悪くなってしまうそうです。

その後は、二、三十本ある柳の水やり作業です。暑い夏の日の作業は大変でした。

お世話になった方から、「最近では農業をやる人が少なくなつて、柳の苗も入手が困難になつている。」という話を聞いて、「自然と向き合つて、農業を続けている方々は、すごいな。」と思いました。

今日は、農業にかかわる方の意見が聞けたり、クラスの人々と楽しく作業したり、よい体験をすることができました。





11月は児童虐待防止推進月間です

オレンジリボンキャンペーン

オレンジリボンは子ども虐待防止のシンボルマークです。

- 虐待を受けたと思われる子どもがいたら
- ご自身が子育てに悩んだら
- 子育てに悩む親がいたら

児童相談所（全国共通ダイヤル）や市町村の窓口へ連絡・相談ください。連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

さしのべた その手がこどもの 命綱



全国共通ダイヤル
0570-064-000 (24時間受付)
 児童相談所に電話につながります

「こどもを守ろう」オレンジリボンたすきリレー 2013
子どもの虐待防止と社会的擁護の理解のため、たすきをつないだランナーが6号国道を走ります。

11月15日 午後1時30分頃 茨城町役場到着予定
お見かけの際はどうぞご声援をお願いいたします。

【問合せ先】 こども課 240-7144



秋の全国火災予防運動

11月9日から15日までの7日間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の普及と、火災の防止、高齢者等を中心とする火災による死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的としています。

防火の対策は、家族全員の協力や地域住民の連携があつてこそです。

普段から火の用心に心がけ、火災を出さないよう注意しましょう。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 5 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 6 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- 7 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力的体制をつくる。

【問合せ先】 茨城町消防本部
(292) 1515

義務化！家族を守る、住宅用火災警報器を設置しましょう。

子育て支援センター - 12月

～遊びにおいでよ～

町子育て支援センターでは、“子育て親子”に寄り添いながら、親子のふれあいと、子どもとの絆づくりを大切に活動を行っています。

遊戯室「まんまる一む」開放：日曜日、祝日を除き午前9時から午後5時まで

- ★ 子育て相談・定期相談日 ★
 - ・日 時：2日(月)、16日(月)午前9時30分～正午
 - ・受付場所：支援センター 事務室
 - *町保健センター等の関係機関と連携しています。
- ★ 読み聞かせ ★
 - ・日 時：11日(水)、25日(水)午前10時45分～11時
 - ・場 所：遊戯室「まんまる一む」
 - *子育てボランティアによる読み聞かせを予定しています。

★ 『ミニ・セミナー』 ★ —随時実施致します—

- ・実施時間：10分程度
- ・場 所：遊戯室「まんまる一む」
- ・内 容：歌、手遊び、ふれあい遊び、ふれあい体操、読み聞かせ（絵本、紙芝居）、伝承遊び など

《子育てセミナー》 一要予約 — 町内の未就学児とその保護者対象 *

『キッズガーデン—花壇—』 定員5組 ～親子で春咲きの花を育てましょう～

親子でプランターと花壇にチューリップの球根やパンジー、ビオラの苗を植えましょう

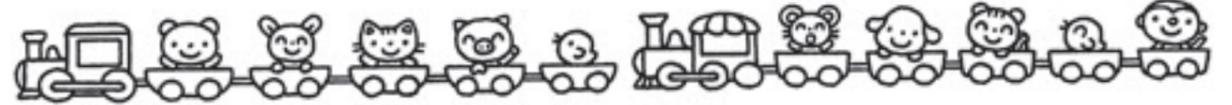
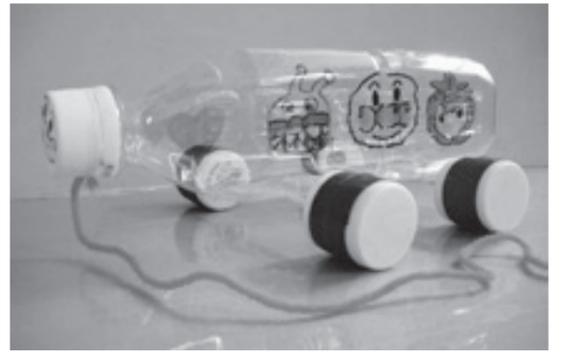
○日 時：3日(火) (雨天時5日) 午前10時30分～11時30分

○場 所：中庭 花壇 ○持ち物：タオル・着替え・帽子・長靴・水分補給のための飲み物

*汚れても良い服装でご参加ください。 予約開始日：11月12日(火)

『つくってあそぼう』 定員8組 ～ペットボトルの車をつくりましょう～

- 日 時：19日(木) 午前10時30分～11時30分
- 場 所：保健センター 健診室
- 材 料：500ml ペットボトル (1本)
- ・ペットボトルのキャップ (9個)
 - ・竹ひご (2本)・ストロー (2本)
 - ・ひもまたは毛糸 (1mくらい)・ハサミ
 - ・セロテープまたはビニールテープ
 - ・油性マジック (いろいろな色)
- 予約開始日：11月28日(木)



— 活動にはボランティアの皆さんのご協力を頂いていますので、小さいお子さん、兄弟・姉妹のいるご家庭でも安心して参加できます。どうぞお気軽にご参加ください。 —

— 詳細はお問合せください。 —

【問合せ先】 保健福祉部こども課 子育て支援センター ☎029-291-0980 (直通)
茨城町総合福祉センター 「ゆうゆう館」内

9/20 (金) 冥福を祈り戦没者追悼式

戦没者を祭るやすらぎの丘（小堤地内）で戦没者追悼式が行われ、遺族の方々や関係者 153 名が出席し、黙とうと献花で戦没者に哀悼の意をささげ、平和を祈念しました。

茨城町遺族連合会会長の丸山昇一さんは、慰霊碑の前に「大戦の恐怖を風化させてはならない。」と恒久平和と不戦の誓いを新たにしました。

やすらぎの丘には、1,000 人を超える茨城町の戦没者が祭られています。



9/21 (土) 稲刈り体験&花巻き寿司作り

日本一を目指す米づくりプロジェクトチームを設置しているこだわり農業連絡協議会は 9 月 21 日（土）、生活協同組合パルシステム茨城と共催で稲刈り体験と花巻き寿司作りを行いました。

稲刈り体験の会場となったのは、同プロジェクトチームの清水正人さんが手がける、ほかし肥料を使ったこだわり農業の水田。約 50 名の親子連れが鎌で稲を刈る昔ながらの収穫方法で実りの秋を楽しみました。稲刈の後は会場をパルシステム茨城みとセンター（桜の郷）にうつし、ブライト・リーダーとしても活躍している川又良枝さん（下石崎）指導のもと、花巻寿司を作りました。



茨城町産ブランド米 “こだわり米「きらり」” 完成！

前述の日本一を目指す米づくりプロジェクトチームでは、茨城町産のブランド米“こだわり米「きらり」”を 11 月からパルシステム茨城を通して販売開始いたします。

こだわり米「きらり」の特徴は、農業や化学肥料の使用を抑えた環境にやさしい栽培方法で栽培されたいばらきエコ農産物の認証を受けた米のなかでも、食味値が一定以上のものを出荷対象とした高品質、良食味のお米です。

茨城町産のブランド米をぜひご賞味ください。

9/27 (金) シルバーリハビリ体操 受講者一万人突破記念講演会

9 月 27 日、茨城町シルバーリハビリ体操指導士会は、シルバーリハビリ体操の受講者が 1 万人を突破したことを記念して、体操考案者の大田仁史先生を招いた講演会を、茨城町中央公民館大ホールにおいて開催しました。

講演会では、いわゆる団塊の世代が高齢者の仲間入りをしつつある今こそ、健康寿命（日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる生存期間）を延ばすことが大切であることを強調。その有効な対策の一つとしてシルバーリハビリ体操が紹介されました。ユーモアたっぷりに話を進める先生の講演に、約 400 人の参加者は終始笑顔でした。

講演終了後には、シルバーリハビリ体操の実技指導が行われ、参加者全員で体操を楽しみました。



9/22 (日) 高木英亮君 全国大会で準優勝

北海道で行われた全国道場少年剣道選手権大会において、「いばらき少年剣友会」の高木英亮君（梅香中学校 3 年）が、全国の強豪を相手に奮闘し、見事準優勝に輝きました。



9/9 (月) 健診結果説明会

健康増進課では、すべての町民が健やかで心豊かに生活できる、活力ある地域づくりを目指して、「いきいき健康づくり推進事業」を実施しています。

その事業の一環として行われている健診結果説明会では、特定健診受診者を対象に、健診結果の説明と保健指導・栄養指導を行っています。



この日、ゆうゆう館で行われた健診結果説明会には 89 名が参加。用語の説明や茨城町内の死亡原因の傾向として、脳卒中が多い（全国 9.9%、茨城町 13%）ことなどの説明があったあと、個別相談が行われました。個別相談では、血圧が高めの方には栄養士による減塩のすすめがあるなど、それぞれの結果にあった指導が行われました。参加者からは「健診結果の内容がよくわかった。」などとの声がありました。

9/12 (木) いつまでもお元気で百歳長寿お祝い訪問

老人の日（9 月 15 日）ならびに老人週間（9 月 15 日～21 日）を控え、小林町長は今年度百歳になる方を訪問し、敬老の意を表し長寿をお祝いしました。

大正 2 年生まれ、小幡の時田あきさん（写真中央）は、長寿を祝う褒状や記念品とともに、町内の画家大和田あつ子さん（写真右）が描いた肖像画を受取り、「100 歳まで生きた。バンザーイ！」と笑顔を見せてくれました。また、中石崎の坂場茂さんは、長寿の秘訣を「くよくよしないこと、のんきでいること。」と教えてくれました。

町内で今年度百歳を迎えられる方は、9 月 1 日現在で 7 名（男性 1 名、女性 6 名）で、101 歳以上の方は 21 名（男性 2 名、女性 19 名）、最高齢者は 105 歳の女性が二人です。



※平成 13 年の老人福祉法の改正により、9 月 15 日が「老人の日」、同月 21 日までの 1 週間が「老人週間」と定められました。

9/12 (木) 茨城町ぶどう生産研究会による町長表敬訪問

9 月 12 日（木）、茨城町ぶどう生産研究会の奥谷利一会長など 5 名が役場を訪れ、「巨峰」「安芸クイーン」「ブラックビート」「藤稔」など旬を迎えた採れたての町内産ぶどうを PR しました。

茨城町ぶどう生産研究会は、町内外のぶどう生産者 9 名で組織され、毎年土壌診断や栽培講習会、品種検討会等を行い、品質の向上を図るとともに環境に配慮したぶどうの生産に取り組んでいます。

また、この日はゆうゆう館で品種検討会を開催し、主要品種の「巨峰」をはじめ、欧州系ぶどうの中でも人気を集める「シャインマスカット」「安芸クイーン」など 20 品種、合計 33 点のぶどうが持ち寄られ、ぶどうの形や色、味などについて比較検討し意見を交わしました。

今年は春先に低温や霜害に見舞われましたが、その後は天候に恵まれ糖度の高いぶどうができたとのこと。



文芸

短歌

●黄昏れて早くもコーラス聞こえ来る
鈴虫らの声夜すがら清し

萩谷彰一郎(長岡)

●秋風を入れて紐解くアルバムに共に
学びし友は若かり

中島三千代(桜の郷)

●黒帯の準決勝に臨む孫応援席に氣
迫みなぎる

木野内清太郎(神宿)

●早朝の雑草取る日々指先のマニ
キュアはげ落ち桃丸かじり

河野 久子(昭和)

●わが友の丹精こめて咲かせたる花
とりどりの色に賑わう

海老沢ミユキ(前谷)

●厨辺に亡母の好みし百日草飾りて
一日仕事捗る

田口すい子(南川又)

●いつよりか家を巡りて虫の声聞く
夜となれり酣の秋

鶴町あい子(常井)

●朝露のトマトを袖で拭きかじる雫
したたる隣りのトマト

岡山 一二(上石崎)

●老いてなお介護予防は大切と説き
し講師に我も努めん

二宮不二子(大戸)

●六年間の学び舎たりしわが母校あ
とこたもなく工場の建つ

秋山 禮子(越安)

(評)萩谷さん―彼岸も過ぎ秋の季節も酣(ま
つ最中)となり、日の暮れが大分早くなりコ
オロギをはじめ鈴虫などの、秋の虫たちが今

を盛りと、美しい声を聞かせてくれる。(夜
すがら清し)が叙情的。中島さん―きびし
かった夏がやっと収まり、心地よい秋風を部
屋に入れ、アルバムを掲げて見ると懐かしい
友達は、みんな若かったなあ。木野内さん
―柔道の黒帯(有段者)の孫を励ます応援
団長のじいちゃん「次は決勝だぞー」。

俳句

●天高し空見上げては立ち話

鶴町あい子(常井)

●稲架掛けし田は直線のアートかな

田口すい子(南川又)

●もう少し待って欲しいと柿熟るる

吐 泉(神宿)

●期待さる重さに垂れし稲穂かな

中島三千代(桜の郷)

●寄るべなきコスモス風の吹くままに

道川 たい(南川又)

●左見右見八十路歩める秋の空

田口 正子(南川又)

●満月や子等の姿の見当らず

岡山 一二(上石崎)

●夕涼み仰げば光る月渉る

清水 操(馬渡)

●寝そびれて独り楽しむ虫の声

浦井 正子(宮ヶ崎西)

●十五夜の月を覗いている懐手

萩谷彰一郎(長岡)

(評)鶴町さん―外出して誰かと逢い、立ち
話をしている。晴れたった高い空を眺めな
がらすっきりした心となり、秋の心地よさに
浸っている。田口(す)さん―稲刈りを終え、
おだかけ(茨城・千葉あたりの方言)が済み
稲架が幾つもできている。それを直線のア
トと見たところが新鮮である。吐泉さん―柿
が色づき、人間ばかりでなく、小鳥たちも
集まってくる。柿自身は、もう少し熟すま
で待つてほしいと言っているよう。田口(正
さん)―「左見右見」とは「あち見、こち見」
の意味。

すこやかニユース

健康増進課
(保健センター)
☎240-7134

チェックします。わきの下も触れて
リンパ節のはれを調べます。

茨城町では、30歳から視触診と超
音波検査、40歳から視触診とマンモ
グラフィ検査が受けられます。広報
いばらき11月15日号に検診の詳しい
お知らせを掲載します。子宮頸がん
検診も併せて受けられます。

しこりや乳頭から分泌物(うす茶
色)があるときは、専門医療機関(外
科)で医師の診察を受けましょう。

受けて安心！ 乳がん検診

生涯に乳がんを患う日本人女性は
16人に一人と言われています。乳が
んにかかりやすい年齢は40〜50歳代
です。乳がんは早期に発見すれば治
癒率が高いがんで、90%以上が治る
と言われています。ぜひ、検診を受
けましょう。検査の内容は、マンモ
グラフィ検査(乳房X線検査)、超
音波検査、視触診検査があります。

【早期発見に威力を発揮するマンモ グラフィ検査(乳房X線検査)】

乳房をプラスチックの板にはさん
で平たくし、乳房専用のX線装置で
乳房全体を撮影します。石灰化のあ
る小さな乳がんの発見に適していま
す。しかし、若年者で乳腺の発達し
ている方はわかりにくいことがあり
ます。

【若い人の判断に役に立つ超音波検査】

超音波を使って乳房の病変を検査
する方法です。しこりの内部構造の
鑑別がしやすく、また乳腺密度の高
い若い人に適していると言われてい
ます。

【専門医が診察する視触診検査】

専門医師が診察する方法です。胸
のしこりやひきつれがないかなど

健康増進課(保健センター)11月の予定			
日	曜日	事業名	受付時間
9	土	パパママ教室	9:30~9:45
12	火	1歳6か月児健診	13:00~13:30
13	水	健康相談	9:00~11:30
14	木	総合健診	7:30~11:00
17	日	特定健診 (20.21.27.28日実施)	9:00~11:00 13:00~14:30
22	金	特定健診(夜間)	17:00~19:00
29	金	乳児健診	13:00~13:30

広報紙に掲載する 作品を募集しています

☆おすすめの一冊

皆さまのおすすめの本を広報紙
で紹介してみませんか。絵本でも
小説でも種類は問いません。本とお
すすめする理由の掲載となります。

☆わが家のペット自慢

皆さまのご家庭のペットを広報
紙へ掲載しませんか。写真と紹介
文の掲載となります。

☆文芸

はがき、またはFaxに3首、3
句以内を書いて、住所氏名を明記
の上、月末までにお送りください。

☆わたしのおすすめの一冊☆ 萩谷 彰一郎(長岡)

「茨城県謎解き散歩」

編集者 石塚 眞
(株)新人物往来社 発行

書店入口脇に茨城県に関する書籍《郷土の本》の欄があり、
興味を持って覗いて見て面白そうだと思って購入した本です。

第六章まで書かれており、第一章茨城県ってどんなところ？の
中には「水戸の三ばい」と「茨城の三ばい」は茨城県民性に起因
していると分析。第二章歴史編ではなぜ「茨城」という名前が
ついたのか。第三章人物編では幼稚園の先生第一号はだれ、第
四章考古・史跡の自然編では「常陸風土記」に描かれた巨人の
貝塚とは？第五章民族・宗教編では長塚節も食べたか？すみつ
かれ。第六章地理・産業編では土浦で作られた日本で最初の木
版地球儀など興味を引かれるものです。各編にはコラムが付い
ており大いに参考になります。

【作品の送付先】〒311-3192 茨城町小堤1080

茨城町まちづくり推進課 秘書情報グループ

【問合せ先】まちづくり推進課 ☎240-7126 Fax 029-292-6748

毎日コツコツ！丈夫な骨づくり教室



「骨粗しょう症」は、スが入ったように骨がスカスカになり、骨
がもろくなる病気で、女性に圧倒的に多くみられます。この病気は、
日頃から食生活や運動に気を配ると骨の減るスピードを遅らせるこ
とができます。骨粗しょう症予防の観点から、カルシウムたっぷりの
食事と手軽にできる運動で骨太ライフを目指しませんか？

日 時：平成25年12月19日(木) 午前10時~午後3時(午
前9時45分から受付)

場 所：ゆうゆう館内保健センター 栄養指導室・健診室

内 容：骨粗しょう症予防のための食生活・運動について
(講話・調理実習、運動実技)

持 参 品：米1合、エプロン、三角巾、筆記用具、
運動のできる服装、運動靴、汗拭きタオル、水分補給用
の水分等

参 加 費：無料

定 員：20名 ※定員になり次第締め切らせていただきます

申込締切：11月29日(金)までに、健康増進課 までお申込ください。

【問合せ・申込み先】健康増進課

☎029-240-7134 (直通)

野生きのこの採取に注意ください

野生きのこの本格的な発生時期を迎えています。放射線物質が基準値を
超える品物の流通等を防止するため、販売前自主検査の徹底をお願いいたし
ます。なお、県から出荷・販売の自粛要請をしている市町村で発生した野生
きのこのについては、出荷・販売はできませんのでご注意ください。

茨城県出荷制限指示等の状況(茨城県ホームページ 東日本大震災関連情報内)
<http://www.pref.ibaraki.jp/20110311eq/pdf/seigen/seigen0702.pdf>

【放射性物質の検査申込み・問合わせ】 農業政策課 ☎(240)7118

県内の小学生、中学生、特別支援学校の子どもの優れた文化芸術活動の成果を発表する「茨城県小中学校芸術祭」を開催します。

茨城県小中学校芸術祭

☎029 (269) 5500

- ▼善意銀行へ(社会福祉協議会)
 - 金3万円＝高津 敏雄
 - 金5万円＝茨城ひぬまライオンズクラブ会長 松野 智幸
 - 金19,801円＝小堤高年者クラブ会長 松浦 孝之
 - ▼白血病基金へ
 - 金3万9千円＝坂場畜産(有) 坂場 瑞彰
 - ▼駒場小学校と梅香中学校へ
 - 雑巾261枚＝小堤高年者クラブ会長 松浦 孝之
- ▼試験日 前期：12月6日(金)、中期：2月4日(火)、後期：3月24日(月)
- ▼受付期間 前期：11月5日(火)～11月29日(金)、中期：1月6日(月)～1月28日(火)、後期：2月24日(月)～3月19日(水)
- ▼応募資格 高校卒業または高等学校卒業程度認定試験
- ▼申込 募集要項に従ってください。詳しくはお問合せを。
- 【問合せ先】産業技術短期大 学校

産業技術短期大学校

平成26年度茨城県立産業技術短期大学校一般入学者選考試験を実施します。概ね35歳までの、大学生やフリーターなどの社会人応募枠も設けています。

成人式のお知らせ

新成人の門出を祝う平成26年の成人式典を開催いたします。

- 開催日時 平成26年1月12日(日) 午前11時00分～11時30分
- 開催場所 茨城町中央公民館大ホール
- 受付時間 午前10時00分～10時45分(時間厳守)
- 【問合せ先】茨城町教育委員会 生涯学習課 公民館グループ ☎240-7122

小美玉市 おやこDEジャズ2013
誰もが知っているクリスマスソングをジャズ風にアレンジしたピアノの生演奏に、歌と絵本の朗読とお芝居の要素を組み合わせた、親子で楽しむエンターテイメントです。

▼日時 12月21日(土)、22日(日) 各日三回公演10時、12時、14時開場(各回200席)

▼会場 小美玉小川文化センター アピオス

▼申込 11月23日(土) 午前10時から申込受付開始
電話・インターネットによりお申込みください。入場料は無料です。

【問合せ・申込み先】小美玉小川文化センターアピオス
☎0299 (58) 0921
インターネット予約(おみたまオンラインチケット) <https://ticketcity.onitamaibaraki.jp>

となりのまちから

水戸市 第38回水戸市産業祭

市内の商工業者や各種団体、農業団体が一堂に会し、市内の産業を広くPRします。当日は駐車場が大変込み合いますので、公共交通機関をご利用ください。

▼日時 11月16日(土) 午前9時～午後4時、11月17日(日) 午前9時～午後3時

▼場所 水戸市総合運動公園体育館・体育館前駐車場

【問合せ先】水戸市商工課または農政課 ☎029 (224) 1111、水戸商工会議所 ☎029 (224) 3315、JA水戸上中妻営農資材センター ☎029 (251) 8621

大洗町 大洗あんこう祭

あんこうの吊るし切り、あんこう汁の配布など、冬の味覚「あんこう」を存分に堪能できるイベントです。

▼日時 11月17日(日) 午前9時～午後3時

▼場所 大洗マリンタワー前芝生広場

【問合せ先】大洗のまつり実行委員会 ☎029 (267) 5111

小美玉市 おやこDEジャズ2013

誰もが知っているクリスマスソングをジャズ風にアレンジしたピアノの生演奏に、歌と絵本の朗読とお芝居の要素を組み合わせた、親子で楽しむエンターテイメントです。

▼日時 12月21日(土)、22日(日) 各日三回公演10時、12時、14時開場(各回200席)

▼会場 小美玉小川文化センター アピオス

▼申込 11月23日(土) 午前10時から申込受付開始
電話・インターネットによりお申込みください。入場料は無料です。

【問合せ・申込み先】小美玉小川文化センターアピオス
☎0299 (58) 0921
インターネット予約(おみたまオンラインチケット) <https://ticketcity.onitamaibaraki.jp>



「もりのふくろう」 さくらい ひいろ(6歳)



「うんどうかい」 えばし げんと(6歳)



正美幼稚園

ちびっ子アート

お地藏様によだれかけ

上雨ヶ谷六長会では、法円寺(小幡)と円福寺(鳥羽田)のお地藏様にと、よだれかけと頭巾を作成・寄贈しました。会長の鮎澤貢さんは、「大変よろこんでもらってよかった。今後も続けていきたい」と話していました。写真は、真新しいよだれかけと頭巾を付けた法円寺のお地藏様です。



日常生活でお困りのこと、嫌がらせ、差別など何でもご

アイヌの方々からの様々な「相談をお受けします」

☎029 (244) 4535

難病フェスタ2013
茨城県難病団体連絡協議会では、県民への難病の啓発事業として「難病フェスタ」を開催します。

▼日時 11月10日(日) 午後0時30分～午後3時30分

▼場所 茨城県総合福祉会館(水戸市千波町)

▼内容 医療講演、患者体験発表等

【問合せ先】茨城県難病団体連絡協議会 ☎029 (244) 4535

多重債務者のための無料法律相談会を開催します

借金の返済でお困りの方を対象に無料法律相談会を開催します。弁護士、司法書士、消費生活相談員が相談に応じます。(相談無料、秘密厳守)

【相談専用電話】 ☎0120 (771) 208

※この事業は、厚生労働省の平成25年度社会福祉推進事業により、(公財)人権教育啓発推進センターが実施するものです。

第3回「ばらき臨床検査フェア」

同日開催、平成25年度「全国検査と健康展」。

▼日時 11月17日(日) 受付：午後1時～

▼場所 茨城県福祉会館

▼内容 講演会、乳がんセルフチェック講座等

【問合せ先】茨城県臨床検査技師会事務所 ☎029 (244) 4790

歯の何でも電話相談

歯に関する悩みや質問を歯科医師が電話相談に応じます。相談無料。お気軽にお電話ください。

▼日時 11月17日(日) 午後1時～午後4時

【問合せ先】茨城県保険医協会 ☎029 (823) 7930

（受付電話番号）
029 (823) 7930
029 (835) 0737

11月の納税
○固定資産税3期(普通徴収分)
○国民健康保険税7期(普通徴収分)
○後期高齢者医療保険料5期(普通徴収分)
※納期限は12月2日です。
・税金は納期内に納めましょう。
・筑波銀行と中央労働金庫が利用できるようになりました。便利で安全な口座振替での納付をお願いします。



里山に育む生きものたち

19 シオカラトンボ (トンボ目 トンボ科)

学名 *Orthetrum albistylum*
(Selys, 1848)

写真・文 / 小菅 次男

▼若いときはオス・メス共にむぎわら色

日本のトンボの中では、最もポピュラーで広く親しまれているトンボです。体長は50〜55mmの中型のトンボで、分布は広く北海道から沖縄まで生息し、国外では中国、朝鮮半島、台湾に分布しています。

羽化したばかりの若いときは、オス・メスともに体の色は淡い褐色に黒い斑紋があるむぎわら色です。オスは成熟すると次第に青みを帯びた灰色となり、白紛で覆われるようになります。メスは成熟しても多少黒味が増す程度です。シオカラの名はオスの方からきていて「塩辛トンボ」の意味です。メスは「ムギワラトンボ」と呼ばれ、私も子供の頃は別の種類と誤っていました。

▼生活

幼虫は平地から山地にかけての小さな水溜り、池、小川、沼、田んぼなどに広くすんでいます。羽化は3月中旬から始まり11月中旬まで行います。未熟なときは、水辺から離れて、草原、路上、人家の空き地などで生活しますから、身近なところで一番長く見られるトンボです。

成熟すると水辺に戻り、杭の先、石の上、水田のあぜ道などに止まって縄張りをつくります。縄張り内にメスが来るとすぐに交尾してしばらく静止します。

▼産卵を守るオス

交尾が済むと、メスは尻尾の先で連続的に水面をたたいて、産卵を始めま

す。水面を一回打つごとに平均で7個ほどの卵を産みます。これを「連続打水産卵」と呼んでいます。この間、オスはメスの上でホバリングしながらメスを警護します。

シオカラトンボの好む水辺は開放的で浅い泥底のあるところですが、ときには人工物にだまされたりします。例えば、畑などに敷かれているビニールシートが反射する光を水面からの反射と間違え、このビニールシートに産卵してしまします。複眼の上側と下側では個眼の大きさや機能も違っていて、上半分は遠くのものを見、下半分は近くのものを見るのに役立っています。

▼泥の中に潜むヤゴ

ヤゴは捕食性で、ミジンコとかイトミミズのような小さな生き物を食べています。そして何回か脱皮して3センチぐらいになります。大きくなればその体に見合ったボウフラとかオタマジャクシなどを食べるわけですが、おもしろいのは、後ずさりして砂や泥の中に体を埋めることです。頭の先だけを土から出していて、餌が近づくとじっと待っているのです。下あごは折りたたみ式になっていて、射程距離に入ってきた餌に、これを素早く飛ばして捕らえます。

編集・発行 / 茨城町総務企画部まちづくり推進課

〒311-3192 茨城県東茨城郡茨城町小堤 1080 TEL029-292-1111 FAX029-292-6748

ホームページアドレス <http://www.town.ibaraki.lg.jp/> メールアドレス ibarakit@town.ibaraki.ibaraki.jp

DATA

茨城町の人口と世帯数 ※カッコ内は前月比です。(住民基本台帳 平成25年9月30日現在)
◆総人口 34,195人 (-125) 男 17,087人 (-101) 女 17,108人 (-24) ◆世帯 12,511戸 (-102)

DATA

再生紙を使用しています



※環境に優しい大豆インクを使用しています